

第71回関西エスペラント大会

La 71a Kongreso de Esperantistoj en Kansajo



日時：2023年6月3日(土)～6月4日(日)

会場：イーグレひめじ(姫路国際交流センター)

主催：はりまエスペラント会

一般社団法人 関西エスペラント連盟

後援：姫路市、姫路市教育委員会、(財)姫路市文化交流財団、神戸新聞社、読売新聞姫路支局、毎日新聞姫路支局、朝日新聞姫路支局、ラジオ関西、サンテレビジョン、姫路ケーブルテレビ株式会社

大会テーマ：歴史と文化のまち姫路でつむぐエスペラントの思い

La ideo de Esperanto ŝpinata en Himeĝi, historia kaj kultura

第71回関西エスペラント大会は世界文化遺産・姫路城のある姫路市での開催です。お城の修復は終わり壁の白さも落ち着いてきました。お城の散策を楽しみ能楽師である江崎さんの講演を聴いて伝統芸能である能楽にも親しみませんか。姫路城の姉妹城がある英国コンウィの元市長ビル・チャップマンはエスペラントでコンウィを紹介し「エスペラントは既に旅行者にとって有用だ」と話しました。江崎さんは知ること伝えることの大事さを語り、能楽もその背景にある物語を知れば楽しくなる、知ること心で育つと話します。姫路にもエスペラントにもいろいろな物語があります。姫路の歴史と文化のなかでエスペラントの歴史と文化を考えてみてはいかがでしょうか。

★公開講演「芸術・文化はこころを育てる(姫路藩のご当地曲「高砂」の持つ幸福感)」

講師：江崎欽次郎(えさききんじろう)
能楽ワキ方福王流で重要無形文化財総合指定保持者。平成27年十二世欽次郎を襲名。舞台を勤めるほか、高砂染めの狂言衣装を復元し高砂神社で衣装と能を披露、2023年公開予定のヴェレージ(横浜流星主演)に出演されています。また能楽の文化講座を各地で催し老若男女を問わず能楽の魅力をつのしく伝えていらっしゃいます。

★アコースティック・バンド演奏
演奏：なんちゃんず

はりま地域で活動中、結成14年目のバンドで中村雅子(はりまエスペラント会)がメンバーの一員。メンバーはなんちゃん(ボーカル・ギター)、あおちゃん(フラットマンドリン)、まあの(バイオリン・コーラス)の3人。おもにアイランドやアメリカの古い曲を日本語の歌詞で歌って演奏、聞く人はその演奏に癒やされるといいます。今回は歌詞の一部をエスペラントでチャレンジします。

日程 (暫定 3月25日版)

6月3日 (土)

- 10:00~12:00 大会前遠足「姫路城」
12:30~17:00 受付・サロン
13:15~14:45 分科会 A B C D E F
13:00~14:45 みんなで歌おう(ホール)
15:00~16:00 開会式
16:05~17:35 Gaja Vespero 楽しい夕べ

6月4日 (日)

- 9:30~15:00 受付・サロン
9:15~10:45 分科会 G H J K
9:15~10:45 エスペラント入門講座
9:30~10:45 エスペラント講演(ホール)
11:00~11:30 ハンドベル演奏(ホール)
11:30~11:45 記念写真(ホール)
11:45~13:00 昼休み
13:00~14:30 公開講演「芸術・文化はこころを育てる」
14:45~15:30 バンド演奏「なんちゃんず」
15:45~16:15 閉会式

大会前遠足 (6月3日土 10:00~12:00)

担当者 木元 靖浩
大会会場のすぐ近くにある姫路城散策です。姫路城の見所や伝説などに耳を傾けながらその歴史に思いを巡らせませんか。姫路城の入場料は一人1,000円、ガイド付き姫路城散策は、城内ガイド1人(2,000円)で10人までの対応。車いす利用者は本人と介助者3人まで無料ですが、坂や階段が多くエレベーターも無いため姫路城内単独見学はできません。参加申込は2023年5月20日までにお願いします。

Kongresa Salono (4E 第1会議室)

6月3日13時から6月4日15時半まで恒例のLibroservoを開設します。

エスペラント入門講座 (4E 第2会議室)

6月4日 9:15~10:45 講師 松田 洋子
エスペラントを使って、何が出来るとでしょう？
大会参加者以外をおもな対象者としたエス

ペラント紹介講座です。

主会場番組 (3E あいめっせホール)

開会式、Gaja Vespero、エスペラント講演、公開講演、コンサート、閉会式を行います。

公開講演「芸術・文化はこころを育てる (姫路藩のご当地曲「高砂」の持つ幸福感)」

講師 江崎 欽次朗

祝いの席で謡われる「高砂」を中心として能楽の魅力や五人囃子、楽器とその並べる順番の話など盛り沢山に楽しめます。「高砂」は現在の高砂市付近、播磨国の高砂の浦です。九州は阿蘇の神主友成が京へ上るのですが、その道すがら和歌に詠われた有名な「高砂の松」を見ようと「高砂の浦」に立ち寄ります。

バンド演奏「なんちゃんず」

担当者 中村 雅子

主にアイルランドやアメリカの古い曲を日本語の歌詞で歌い演奏。今回は「星の世界」をエスペラントでチャレンジします。演奏予定曲は「星の世界」、「母のお墓」、「楽しい時はいつでも」、「教訓」、「なんだかんだぶろばがんだ」、「分水嶺を越えて」他。

みんなで歌おう 6月3日 13:00~14:45

担当者 吉井 滋子

開会式の前にホールで歌いましょう。数十年前の「歌声喫茶」をイメージして、エスペラントで楽しく歌うプログラムです。

Gaja Vespero 6月3日 16:05~17:35

二重唱(小野節子、吉井滋子)、落語「転失気」(上月富佐子)、狂言「花子」(島谷剛、岩田好兼、森均)、詩と短歌(田淵八州雄)、舞踊「お梶(おかじ)」(成田和子)を予定。

エスペラント講演 講師 永瀬 義勝

「ザメンホフ全集発刊50周年に寄せて」この出版企画を四半世紀に渡り推進し完成したLudovikito(いとうかんじ)はいかなる人物で、どのようにして実現したのか。

分散・分科会(4E 会議室および和室)

A) 大本分科会 Kunsido de Oomoto

(奥脇 俊臣)

EPA 創立 100 周年記念行事の案内

B) 大会ミニ大学

① 感電対策 (森川 和徳)

② 語順 (竹森 浩俊)

C) 地方におけるエスペラント運動とは何か

Kia estas E-movado en regionoj? (北川 昭二)

D) エスペランティスト九条の会 (佐藤 守男)

出席者の活動経験交流

E) 科学者・医学者分科会 JESA, JEMA

昨年はウクライナ支援! 報告など (佐野 寛)

F) 作文教室 Kiel skribi en Esperanto?

(相川 節子)

G) クイズで知ろう正しい情報「エロシェンコ」

Kvizo kleriga: Faktoj pri "Eroŝenko" (菊島和子)

H) La kunsido por eternaj infanoj (木谷奉子)

電子紙芝居とクイズ

J) エスペラント会話 Interparoli esperante

Diskuti en Esperanto (田平 正子)

HO Song el Koreio partoprenos la kunsidon.

K) エスペラント学習「発音どうしましょう」

(染川隆俊)

大会記念品

・ Vilmos Benczik, "Studoj pri la Esperanta literaturo" 峰芳隆さんと親交のあった著者の文学論。峰さんの出版社 La Kritikanto 発行書の復刻 (原著は 1980 年発行) です。

・ キーホルダー

木谷 奉子さん提供のキーホルダーです。

宿泊

姫路駅周辺の多数のホテルの中から比較的会場に近いホテルを紹介しますので、各自で予約をお願いします。宿泊者数が多い場合は助成金の可能性があります。宿泊予定の場合は大会参加申込時にお知らせください。

<駅北>

ホテルウィング姫路: 079-287-2111 (ビ)

アパホテル姫路: 079-284-4111 (ビ)

コンフォートホテル姫路: 079-286-8511 (ビ)

<駅南>

東横イン姫路駅南口: 079-284-1045 (ビ)

ヴィアイン姫路: 079-286-6111 (ビ)

ホテル姫路プラザ: 079-281-9000 (ビ)

ホテル日航姫路: 079-222-2231 (シ)

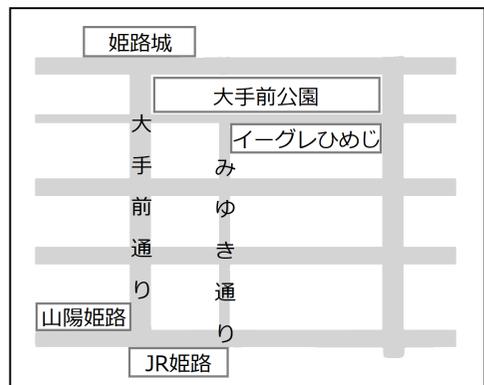
※ (ビ): ビジネスホテル, (シ) シティーホテル

昼食

会場フロア全体、飲食が禁止されています。昼食等のご用意できませんが、「イーグレひめじ」と周辺には、多数の食事処があります。なお、弁当の持ち込みも禁止されていますのでご協力のほどお願いします。

会場への交通案内

JR/山陽電車姫路駅から御幸通(みゆきどおり:アーケードがある通り)を北へ約15分直進、突き当たりの大手前公園の手前右手にあるガラス張りのビルが「イーグレひめじ」。



大会受付は4階までエスカレーターで上がりそのまま進んだ所(エレベーターもあります)。

大会参加費

一般参加者	4月末まで	4,500円
一般参加者	5月以降	5,000円
一般参加者	一年未満の新人	2,000円
一般参加者	青年(35歳未満)	1,000円
一般参加者	20歳未満記念品なし	無料
一般参加者	障がい者	2,500円
不在参加		2,500円
記念写真		500円
大会前遠足	各自現地払い	

Bonvenu al Himeji por la 71a Kongreso de Esperantistoj en Kansajo!

La kongreso estas jarkunveno de KLEG (Kansaja Ligo de Esperanto-Grupoj), kiu okazos en la urbo *Himeji* (himeji) en 2023.

Himeji estas konata pro sia mondkultura heredaĵo "Kastelo Himeji". Ĝi troviĝas okcidente de *Kobe* kaj survoje al *Okayama*, *Hiroshima* kaj al *Kyushu*, kaj tial oportuna loko ankaŭ por turismi en la okcidenta Japanio.

La kongresejo estas proksima al la kastelo, kaj diversaj programeroj atendas vin, por ke vi povu konatiĝi kun novaj aspektoj de nia movado. Ni bonvenigas vin partopreni kaj interamikiĝi kun aliaj samideanoj!

Dato: La 3an kaj la 4an de junio, 2023

Loko: "Egret Himeji"

(Internacia Centro de Himeji)

Organizas: Harima Esperanto-Societo kaj Kansaja Ligo de Esperanto-Grupoj

Provizora tagordo:

La 3an de junio (sabato)

Antaŭkongresa ekskurso
(en Kastelo Himeji kun gvidanto)

Fakaj kunsidoj ktp

Kantu kune

Malferma soleno

Gaja Vespero(Noa komedio ktp)

La 4an de junio (dimanĉo)

Prelego en Esperanto: "Ĉe la 50-jariĝo de PVZ (Plena Verkaro de Zamenhof)"

Fakaj kunsidoj ktp

Memoriga fotado

Malfermaj al la publiko

A: Prelego en la japana "Arto kaj kulturo nutras la menson(Feliĉo en tiea utajo Takasago)" de ESAKI Kinjirō XII (Aktoro de Noo)

B: Koncerteto de Nanĉanzu

Ferma soleno

Programeroj en Halo AIMESSE estas jene.

La 3an(sab):Kantu kune, Malferma soleno, Gaja vespero.

La 4an(dim):Prelego PVZ, Memoriga fotado, Malfermaj al la publiko, Ferma soleno.

Kotizoj (en japana eno)

① aliĝo ĝis la fino de februaro 4,000

② aliĝo ĝis la fino de aprilo 4,500

③ aliĝo ekde majo 5,000

④komencanto malpli unujara 2,000

⑤junulo malpli ol 35-jaraĝa 1,000

⑥junulo malpli ol 20-jaraĝa senpage

⑦handikapulo 2,500

⑧morala aliĝo 2,500

⑨memorfoto 500

Ĉiu aliĝinto, krom senpaga junulo, ricevos kongresan memoraĵon: "Studoj pri la Esperanta literaturo" de Vilmos Benczik.

La libro estis eldonita en 1980 el "La Kritikanto", eldonejo de MINE Yositaka, kaj represota okaze de ĉi tiu kongreso.

Kontaktadreso: esperanto@kleg.org
kek71@gmail.com

参加申し込みに関する問い合わせは、

(一社)関西エスペラント連盟事務所へ。

メール: esperanto@kleg.org

561-0802 豊中市曾根東町 1-11-46-204

電話: 06-6841-1928/ファクス: 06-6841-1955

大会シンボルマークは姫路市のキャラクター「しろまるひめ」を使用。公益社団法人姫路観光コンベンションビューローから使用承認書取得済。

大会参加申込

専用の振替払込書でお申し込みください。

郵便振替口座：00970-7-186418

口座名：関西エスペラント大会

ゆうちょダイレクトで送金の場合は、次の項目をメールでお知らせください。

住所、氏名（漢字とローマ字並記）

（青年⑤⑥の場合は年齢）

送金の内訳、電話番号